

【0116】パニツムマブ+mFOLFOX6 療法

【投与スケジュール】1 コース=14 日

1 コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W
パニツムマブ	ベクティビックス	Pmab,Pani	6mg/kg	↓ Day1	
オキサリプラチン	エルプラット	L-OHP	85mg/m ²	↓ Day1	
レボホリナートカルシウム	レボホリナート	I-LV	200mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	400mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	2400mg/m ²	↓ Day1	

【投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
Day1			
内服	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ
①	グラニセトロンバッグ(3mg/100mL)	1V	30 分
	デカドロン 3.3mg	3A	
②	ベクティビックス	6mg/kg	60 分
	生理食塩液 100mL	1 本	
③	生理食塩液 50mL	1 本	5 分
④	レボホリナート	200mg/m ²	(同時に) 2 時間
	5%ブドウ糖液 250mL	1 本	
④	エルプラット	85mg/m ²	
	5%ブドウ糖液 250mL	1 本	
⑤	フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で
	生理食塩液 50mL	1 本	
⑥	フルオロウラシル	2400mg/m ²	46 時間
	生理食塩液	適量	
⑦	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ

(※)入院用レジメンは生食 500mL、外来インヒューザーポンプ使用時は、生食の液量を調整

<パニツムマブ(ベクティビックス®)>
インラインフィルター(0.2 または 0.22 ミクロン以下)を使用すること

催吐性	中等度
組織傷害性	ベクティビックス:非炎症性 エルプラット:炎症性 フルオロウラシル:炎症性
代表的副作用	ベクティビックス >10%・・・皮疹、皮膚乾燥、掻痒、爪囲炎、口内炎、疲労、食欲不振、低 Mg 血症 エルプラット >10%・・・悪心、嘔吐、末梢神経障害、感覚異常、疲労、骨髄抑制 1~10%・・・アレルギー反応 フルオロウラシル >10%・・・食欲不振、下痢、口内炎、骨髄抑制 頻度不明・・・心筋虚血、白質脳症

【注意事項】

レボホリナートとエルプラットは同時に滴下する
(ベクティビックス)

RAS 遺伝子野生型であることを確認すること
(エルプラット)

塩化物を含む輸液との配合を避ける(溶解液は5%ブドウ糖液のみ可)

塩基性溶液との混和もしくは同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと